

私は安倍総理に認められて「総理の期待に応えたい」と、一途に励んで来ました。

次の文章は、2013年9月26日第68回国連総会における安倍内閣総理大臣一般討論演説の抜粋です。(首相官邸ホームページより)

----前略----

さて二番目に紹介したいのは、ニルファ・ヤスミン (Nilufa Yeasmin)。バングラデシュの若い女性で、2児の母です。「ポリグル・レディー」の肩書があります。

日本ではありふれた、とある食材(納豆)から生まれたメイド・イン・ジャパンの水質浄化剤に、「ポリグル」という商品があります。汚れた水に、入れるだけ。余分な物質を吸着して沈殿し、水を透明にするのがポリグルです。

最初に正しい使い方を教える必要があります、販売員兼インストラクターになるのが、ニルファさんたち「ポリグル・レディー」というわけです。

お分かりでしょう、いわゆるBOPビジネスとして、女性の力に期待する特徴もっています。ニルファさんは、夫の収入と合わせ、子どもを上級の学校へやることができるようになりました。

幼い頃抱いた「いつかお医者さんに」という夢を、貧しさからあきらめた彼女は、いま、「水のお医者さんになった」と、誇らしげに言うのだそうです。「自分への誇り」という、最も貴い財産を、ニルファさんは手にしたのだとは言えないでしょうか。

我が政府は、1人でも多くの、ニルファさんを生みたいと思います。ポリグルを作るのは、ごく小さな日本企業です。そんな会社や、団体が持ち込むアイデアを、実現する仕組みを充実させていきます。

----後略----

正直なところ私は、まだ総理のご期待に応えきれていません。

私の願いは「ここまでやり遂げました」と、直接ご報告することです。

安倍総理！ 治療に専念されて、一日も早く回復してください。

人には夫々、天に与えられた努め、義務が有るように80歳近くなり悟りました。

総理大臣の努めは日々、命を削る、想像を絶するお仕事だろうと思います。

安倍総理、あなたは、天に指名されてしまったのです。我国の安全と繁栄、世界の課題解決、平和維持は安倍総理がリーダーなら出来ます。

各国の私の浄水場管理事務所には、その国の国旗と日の丸が翻るがえっています。室内には大統領と安倍首相の写真があります。そして私の、カラー写真入り現地新聞が、誇らしげに貼られています。

ここ数年、諸外国の日本への関心、信頼が急激に高まっている事を、どの国でも強く感じます。安倍首相の印象は「正義を通す、公平だ、日本人の優しさに溢れている」です。

お陰様で私の仕事まで「非常に好意的に歓迎」されています。

私の売り込みの第一歩は「学校に行き子供たちに実験を見せる事」から始まります。

メキシコの田舎で、校長先生にお願いしたところ、「授業中だ、駄目だ」と、怖い顔で断られました。日本から来たと分かり「なぜ日本人だと先に言わぬ、直ぐ全校生を校庭に集めよう、近所の父兄にも見せよう」と 1,500 人も集めてくれました。私の技術の詳細も聞かないうちに、日本人というだけで信用されたのです。

間違われた中国、韓国の皆さんは「信用されていないハンディ」を背負っての営業、私は先輩方が築いて下さった「信用という」貴重な遺産で楽な仕事が出来ているのです。

加えて、安倍首相の世界のリーダーとしてのご活躍！ あと 2 年あれば日本の世界的評価は不動になっていたでしょう。

嘆かわしい事に「我が国の、井の中の蛙どもには」日本よりも何故海外で、安倍首相の評価が高いのか知る能力さえ無いのです。あの辞任会見での、各社の質問態度は、見苦しい限りでした。 先ず礼節から各社教育したらどうでしょうか？（いや驚いた！ 部下を教育すべき立場のデスクが官邸には来ているのですよね？ レベル低すぎるよね？）

こうした連中のお子さんや奥さんは、パパは TV 局の幹部だよと、自慢しているのでしょうか？ 安倍総理！ 何としても病魔に打ち勝って下さい。

31、August、2020 小田 兼利